

当館では3月15日(火)18:30より、講演会「産学連携を進めるための課題」を下記の通り開催いたします。

当地の魅力の一つとして大学や研究機関が数多く立地し、これら研究・教育機関と民間企業との連携によるビジネスが盛んに行われていることがあるかと思えます。日本でもこうした産学連携を進めていくことが大きな課題の一つとなっており、今年1月には、企業、大学、公的研究機関の連携とベンチャー企業の創出等を強化し、イノベーションを生み出しやすいシステムを構築していくことが、第5期科学技術基本計画にて閣議決定されたところです。

今回の講演会では、大学発ベンチャーや産学連携に係る政策研究を専門とする研究官より、今後、日本において産学連携を推進していくための課題(アンケート結果を交えて)のほか、大学発ベンチャーを成長前から捕捉するための自動収集データベース(文部科学技術省で開発中)の構築状況についてご紹介いたします。

講演後にはネットワーキングの時間を設けておりますので、当地で実際にビジネスに携わっている皆様より、グローバルな視点から、企業と大学・研究機関が円滑に連携を行うためのポイントや課題等について、様々なご意見を頂戴できれば幸甚です。奮ってのご参加をお待ちしております。

記

講演会『産学連携を進めるための課題』(仮タイトル)

1. 日時:3月15日(火)18:30-19:30 (18:00開場)

2. 場所:在ボストン日本国総領事館 会議室

<http://www.boston.us.emb-japan.go.jp/itpr.../office-info.html...>

3. 講演題目: 産学連携を進めるための課題(仮)

(1)産学連携推進のためのプロジェクト・マネジメントの課題

(2)日本の科学技術ベース大学発ベンチャー成長要因解析のためのデータベース構築

4. 講師:文部科学技術省 科学技術・学術政策研究所 上席研究官 新村和久

5. 使用言語:日本語

6. 参加費:無料

7. その他:講演終了後に、ネットワーキングの時間帯(軽食をご用意)を予定しております。

是非ご参加下さい。

8. 本件担当:在ボストン日本国総領事館 アミール偉 (e-mail: isamu.amir@mofa.go.jp)

(電話:617-973-9772 内線 146)

9. お申込み:担当のアミールまで eメールにて、3月10日までに、お名前(日本語と英語表記フルネーム)とご所属を記載の上、お申し込み下さい。